

2020年2月17日

報道関係各位

マリックスライン株式会社
トランスネット沖縄株式会社

首里城火災被害に対する復旧支援寄付について

2019年10月31日未明に発生した火災により、沖縄県の文化や伝統の象徴である首里城の大部分が消失する甚大な被害が発生しました。沖縄県の皆様をはじめ、多くの皆様が心を痛めておられることと存じます。心よりお見舞い申し上げます。

マリックスライン株式会社（代表取締役社長 岩男直哉）では、1972年に沖縄航路開設し、沖縄と奄美群島・鹿児島間の一般旅客定期航路の運航を通じて、沖縄県民の皆様に変にお世話になってきたことから、一日も早い首里城の再建、復興を願い、沖縄県へ復旧支援寄付金としてマリックスラインから60万円、弊社那覇港、本部港の海運代理店であるトランスネット沖縄株式会社（代表取締役社長 岩男直哉）から40万円の計100万円を寄付することといたしました。

<本件に関する問合せ先>

マリックスライン株式会社 業務本部長 西村浩明 TEL099-226-2121
トランスネット沖縄株式会社 専務取締役 新崎康也 TEL098-868-9098

以上



◎ 会社概要

マリックスライン株式会社

- 設立 昭和34年12月
- 資本金 3億円
- 代表者 代表取締役 岩男直哉
- 主な事業 一般旅客定期航路事業(鹿児島～奄美群島～沖縄航路)
- 本社所在地 鹿児島市錦江町1-7

トランスネット沖縄株式会社

- 設立 平成17年11月
- 資本金 2,000万円
- 代表者 代表取締役 岩男直哉
- 主な事業 船舶代理店業、自動車運送業、貨物運送取扱業
- 本社所在地 沖縄県那覇市通堂町2-1 那覇港ターミナル内

◎ 航路概要

鹿児島～奄美大島～徳之島～沖永良部島～与論島～沖縄本島(本部、那覇)



◎ 運航船舶



クイーンコーラルプラス(5,910トン)



クイーンコーラル8(4,945トン)